

取材のご案内

「原発事故から7年、放射能汚染の状況はどこまで改善したのか」

3月10日(土)開催 東日本大震災関連シンポジウム

にっぽんかがくみらいかん

日本科学未来館(略称:未来館 館長:毛利 衛)は、消費者庁と共催で、シンポジウム「原発事故から7年、放射能汚染の状況はどこまで改善したのか」を開催します。

本シンポジウムでは、福島第一原子力発電所事故に起因する陸、海、大気の放射能汚染の推移と、農作物などへの影響と対策について、7年間にわたる知見を共有します。各分野の研究者が蓄積したデータを提供するトークセッションをはじめ、研究者と直接意見を交わすポスターセッション、そして残された問題や今後の対策について参加者全員で議論を深めるディスカッションと、濃密な半日になります。

社会の関心が薄れ、人々が放射能汚染に関する情報を得る機会が減るなか、貴重な情報をまとめて提供する場であるとともに、研究者と市民が今後についてともに考える貴重な機会です。貴媒体でご取材、ご掲載頂けますようお願い致します。



LESSON
#3.11

<開催概要>

シンポジウム「原発事故から7年、放射能汚染の状況はどこまで改善したのか」

開催日: 2018年3月10日(土) 13:00~17:30

開催場所: 日本科学未来館 7階 未来館ホール、コンファレンスルーム 水星・火星・金星

■第1部 トークセッション / 13:00~14:25 (未来館ホール)

「大気への放出と飛散実態はどこまで解明されたのか？」中島 映至氏 (JAXA 地球観測研究センター)

各地の空間線量をはじめ、放射能をもつ浮遊粒子や事故後の気象データを基に、放出と飛散の実態をお話します。

「陸はまだ汚染されているのか？」 恩田 裕一氏 (筑波大学 アイソトープ環境動態研究センター)

放射性物質の河川による移動や、土壌中の粒子の作用による移動、また森林生態系内での循環についてお話します。

「海へ流れ出した放射性物質はどこへ行ったのか？」山田 正俊氏 (弘前大学 被ばく医療総合研究所)

海水・海底土のモニタリング結果とともに、海洋の放射性物質の動きや減少、海洋生物への影響についてお話します。

「農業は復興できたのか？」信濃 卓郎氏 (農業・食品産業技術総合研究機構 東北農業研究センター 農業放射線研究センター)

放射能低減対策として有効なカリウム施肥の効果や、農産物の検査体制がどのように敷かれているのかお話します。

■第2部 個別トークセッション (ポスター形式) / 14:30~15:30 (コンファレンスルーム 水星・火星・金星)

陸、海、大気における放射性物質の状況、農業や漁業に与える影響について、研究者に直接意見を聞くことができます。

■第3部 全体ディスカッション「これからの課題」 / 15:30~16:30 (未来館ホール)

登壇者と参加者全体で新たな情報をどのように解釈、判断し、今後どのような調査や研究が必要なのか話し合います。

■第4部 個別トークセッション / 16:30~17:30 (コンファレンスルーム 水星・火星・金星)

第3部のディスカッションを踏まえ、新たに生じた疑問を研究者に直接聞くことができます。

主催: 日本科学未来館

共催: 消費者庁

詳細URL: <http://www.miraikanjst.go.jp/event/1801311422532.html>

<ご取材について>

希望のセッションをご選択の上、次項のご取材申し込み票にて、前日(9日)17時までにお申し込みください。

一般からのお問い合わせ先	本件に関するお問い合わせ先
日本科学未来館 〒135-0064 東京都江東区青海2-3-6 TEL:03-3570-9151 / FAX:03-3570-9150 URL http://www.miraikanjst.go.jp/	日本科学未来館 展示企画開発課 広報普及担当 E-mail: press@miraikanjst.go.jp TEL:03-3570-9192 / FAX:03-3570-9150

東日本大震災関連シンポジウム

「原発事故から7年、放射能汚染の状況はどこまで改善したのか」

3月10日(土)ご取材申込票

FAX 送付先 : 03-3570-9150

開催日時:2018年3月10日(土) 13:00~17:30

受付時間:12:30~12:45 ※途中参加ご希望の方は、個別にご相談させていただきます。

受付場所:日本科学未来館 7階 未来館ホール入口(エントランスよりご入館の上、直接お越し下さい。)

開催場所:日本科学未来館 7階 未来館ホール、コンファレンスルーム 火星・水星・金星

※メールによるお申込の場合は、本用紙を添付、または下記項目をメール本文に記入の上、press@miraikanjst.go.jp までお送りください。

※取材位置は当日受付先着順とします。ご案内する取材ポイント以外での取材はご遠慮ください。

※一般のお客様を撮影される場合には、ご本人もしくは保護者の方の了承を得ていただきますようお願いいたします。

※取材の申し込みは、3月9日(金) 17:00 までに FAX もしくはメールにてご返信ください。

ご参加内容	シンポジウム「原発事故から7年、放射能汚染の状況はどこまで改善したのか」 2018年3月10日(土) 13:00~17:30	
御社名		
媒体名		
部署名		
お名前	様 全 名	
希望セッション ✓をご記載ください	<input type="checkbox"/> 第1部 トークセッション 13:00~14:25 <input type="checkbox"/> 第2部 個別トークセッション(ポスター形式) 14:30~15:30 <input type="checkbox"/> 第3部 全体ディスカッション「これからの課題」 15:30~16:30 <input type="checkbox"/> 第4部 個別トークセッション(ポスター形式) 16:30~17:30	
撮影機材	<input type="checkbox"/> ムービー(ENG 台・ハンディ 台) <input type="checkbox"/> スチール(台)	
ご連絡先	MAIL:	FAX:
	TEL:	
	携帯電話:	
	※差し支えないようでしたら当日連絡用の携帯電話番号をご記入ください。	

場所:日本科学未来館(東京都江東区青海2-3-6)

・新交通ゆりかもめ「船の科学館駅」下車、徒歩約5分

「テレコムセンター駅」下車、徒歩約4分

・東京臨海高速鉄道りんかい線「東京テレポート駅」下車、徒歩約15分

